

## 聖霊降臨後第20主日特禱（特定25）

全能の神よ、み子イエス・キリストは、小さい者のために行うことはわたしのために行うことになる、と教えられました。すべての人の僕となり、わたしたちのために命を捨て、死なれたみ子のように、わたしたちにも隣り人の僕となる心をお与えください。父と聖霊とともに一体であって世々に生き支配しておられる主イエス・キリストによってお願いいたします。**アーメン**

## 旧約聖書 エレミヤ書 14章《1-6》, 7-10, 19-22節

7 我々の罪が我々自身を告発しています。主よ、御名にふさわしく行ってください。我々の背信は大きく、あなたに対して罪を犯しました。8 イスラエルの希望、苦難のときの救い主よ。なぜあなたは、この地に身を寄せている人、宿を求める旅人のようになっておられるのか。9 なぜあなたは、とまどい、人を救えない勇士のようになっておられるのか。主よ、あなたは我々の中におられます。我々は御名によって呼ばれています。我々を見捨てないでください。10 主はこの民についてこう言われる。「彼らはさまようことを好み、足を慎もうとしない。」主は彼らを喜ばれず、今や、その罪に御心を留め、咎を罰せられる。

19 あなたはユダを退けられたのか。シオンをいとわれるのか。なぜ、我々を打ち、いやしてはくださらないのか。平和を望んでも、幸いはなく、いやしのときを望んでも、見よ、恐怖のみ。20 主よ、我々は自分たちの背きと、先祖の罪を知っています。あなたに対して、我々は過ちを犯しました。21 我々を見捨てないでください。あなたの栄光の座を軽んじないでください。御名にふさわしく、我々と結んだ契約を心に留め、それを破らないでください。22 国々の空しい神々の中に、雨を降らしうるものがあるでしょうか。天が雨を与えるでしょうか。我々の神、主よ。それをなしうるのはあなただけではありませんか。我々はあなたを待ち望みます。あなたこそ、すべてを成し遂げる方です。

## 詩 編 第84編 1-7節

- 1 万軍の主よ // あなたの住まいは麗しい
- 2 わたしの魂は主の庭を慕い // 心を込めてあなたの命を喜び歌う
- 3 万軍の神、わたしの王、わたしの神よ // あなたの祭壇の傍らに、雀はすみかを見つけ、燕は巣を作ってひなを育てる
- 4 幸せな人、あなたの家を住まいとし // 絶えずあなたをたたえる人
- 5 幸せな人 // あなたによって奮い立ち、巡礼を志す人
- 6 かれた谷を通るとき、彼らはそこを泉とし // 秋の雨の祝福を受ける
- 7 力から力へと強められて進み // シオンであなたを仰ぎ見る

## 使徒書 テモテへの手紙二 4章 6-8, 16-18 節

6 わたし自身は、既にいけにえとして献げられています。世を去る時が近づきました。  
7 わたしは、戦いを立派に戦い抜き、決められた道を走りとおし、信仰を守り抜きました。  
8 今や、義の栄冠を受けるばかりです。正しい審判者である主が、かの日にそれをわたしに授けてくださるのです。しかし、わたしだけでなく、主が来られるのをひたすら待ち望む人には、だれにでも授けてくださいます。

16 わたしの最初の弁明のときには、だれも助けてくれず、皆わたしを見捨てました。彼らにその責めが負わされませんように。 17 しかし、わたしを通して福音があまねく宣べ伝えられ、すべての民族がそれを聞くようになるために、主はわたしのそばにいて、力づけてくださいました。そして、わたしは獅子の口から救われました。 18 主はわたしをすべての悪い業から助け出し、天にある御自分の国へ救い入れてくださいます。主に栄光が世々限りなくありますように、アーメン。

## 福音書 ルカによる福音書 18章 9-14 節

9 自分は正しい人間だとうぬぼれて、他人を見下している人々に対しても、イエスは次のたとえを話された。 10 「二人の人が祈るために神殿に上った。一人はファリサイ派の人で、もう一人は徴税人だった。 11 ファリサイ派の人は立って、心の中でこのように祈った。『神様、わたしはほかの人たちのように、奪い取る者、不正な者、姦通を犯す者でなく、また、この徴税人のような者でもないことを感謝します。 12 わたしは週に二度断食し、全収入の十分の一を献げています。』 13 ところが、徴税人は遠くに立って、目を天に上げようともせず、胸を打ちながら言った。『神様、罪人のわたしを憐れんでください。』 14 言うておくが、義とされて家に帰ったのは、この人であって、あのファリサイ派の人ではない。だれでも高ぶる者は低くされ、へりくだる者は高められる。」